

平成28年度米子市美術館協議会

日 時 平成29年2月20日（月）午後3時30分から
ところ 米子市美術館 第1展示室

日 程

1 開 会

2 挨拶（文化課長）

3 議 事

（1）平成28年度米子市美術館事業報告について

（2）平成29年度米子市美術館事業計画について

（3）戸田海笛「喜怒哀楽の図」レリーフ設置報告について

4 その他

5 閉 会

米子市美術館協議会委員名簿

任期：平成27年10月1日から平成29年9月30日まで

氏名	所属等	備考
長田昭夫	学識経験者 鳥取県医師会顧問	会長
高増佳子	学識経験者 米子高専准教授	職務代理
奥田千里	学識経験者 塾講師	委員
小林千春	学校教育 美保中学校長	委員
吉野雅子	学校教育 弓ヶ浜小学校長	委員
湯原剛文	社会教育 彫刻	委員
福島田鶴子	社会教育 洋画	委員
入江康子	社会教育 洋画	委員
安藤釉三	社会教育 工芸	委員
大谷 治	社会教育 工芸	委員
入江淑元	社会教育 日本画	委員
柴野純子	社会教育 書道	委員
藤山雅江	社会教育 書道	委員
岩下直行	社会教育 写真	委員
生田利秋	社会教育 写真	委員

1 平成28年度米子市美術館事業報告について(1月末現在)						
(1)平成28年度事業について 開館265日 展示213日						
総入館者数 56,289人(前年度64,344人)						
(※1…946人は美術館外で行う普及事業のため総入館者数に含まない)						
(※2…446人は主催事業入館者対象の普及事業のため総入館者数に含まない)						
(※3…430人は「①主催事業」で集計しているため総入館者数に含まない)						
① 主催事業						
事業名	展示室	会期	日数(日)	入館者数(人)		
特別共催展	生誕100年 ターシャ・テューダー展	全館(*1)	4/29～5/29	31	15,865	
特別企画展	國頭繁次郎生誕100年記念 -シベリアの記憶- 國頭繁次郎と宮崎進	1・2	7/17～8/21	31	1,598	
共催展	鳥取県指定無形文化財・保持者認定記念展 陶芸・山本浩彩、革工芸・本池秀夫 ～多彩と淡彩のコントラスト～	4	7/22～8/1	10	1,279	
常設展Ⅰ	所蔵彫刻作品全公開!	2	9/4～10/2	25	807	
ミュージアム スクール	ワークショップ「みんなでおつきな ウニョウニョ彫刻を作ろう!」	3、 創作・交流広場	9/25	1	11	
共催展	米子市障がい者アート展 KANSEI 3	4	9/26～10/2	6	494	
常設展Ⅱ	米子美形男子図鑑	2	10/30～11/27	25	1,227	
常設展Ⅲ	版画コレクション・ハイライト	2	1/15～(～2/12)	25	559	
ミュージアム スクール	美術上映会「クリムト-愛と幻想のウィーン-」 ・「ムンク-叫びに込めたメッセージ-」	3	(2/12)	(1)	(-)	
若手作家支援展	坂本和也 -Landscape gardening-	4・5	(2/26～3/12)	(13)	(-)	
ミュージアム スクール	坂本和也レクチャー「自作を語る」	2	(3/5)	(1)	(-)	
合 計				21,840人		
(*1 第5展示室をクレート置場として使用)						
② 公募展						
事業名	展示室	会期	入場者数	27年度	26年度	25年度
第56回 市展	全館	6/17～6/25	2,533人	2,186人	2,319人	3,333人
第60回 県展	全館	10/8～10/17	3,318人	2,389人	2,737人	3,077人
③ 教育普及事業						
ア 出前講座						
・米子市美術館のコレクションについて -國頭繁次郎を中心に-				会場：ふれあいの里		
7/17(日)午後1時30分～午後2時30分				対象：米子地区書道連盟		
				参加者：76人(※1)		
イ 土曜講座						
・常設展担当学芸員による作品解説 4回						
9/10(土)、10/1(土)、11/12(土)、11/19(土)午後2時～				参加者：70人(※2)		
ウ 特別共催展「生誕100年 ターシャ・テューダー展」関連事業						
・特別展示「ターシャの庭」場所：美術館入口横 ※協力：一般社団法人 鳥取県造園建設業協会						
・オープニングギャラリートーク(本展担当者による展示解説)						
解説者：西澤 寛(東映株式会社 事業推進部 シニアプロデューサー)						
今 香(当館 副館長)						
4/29(金・祝)午前10時15分～				参加者：84人(※2)		

	・絵本のおはなし会	※各日とも午後2時～																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>話し手</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/10(火)</td> <td>米子市立図書館司書2名</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>5/13(金)</td> <td>米子市児童文化センター司書2名</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>5/17(火)</td> <td>米子市立図書館司書2名</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>5/20(金)</td> <td>米子市児童文化センター司書2名</td> <td>46人</td> </tr> </tbody> </table>	日付	話し手	参加者	5/10(火)	米子市立図書館司書2名	35人	5/13(金)	米子市児童文化センター司書2名	41人	5/17(火)	米子市立図書館司書2名	40人	5/20(金)	米子市児童文化センター司書2名	46人		参加者：162人(※2)
日付	話し手	参加者																
5/10(火)	米子市立図書館司書2名	35人																
5/13(金)	米子市児童文化センター司書2名	41人																
5/17(火)	米子市立図書館司書2名	40人																
5/20(金)	米子市児童文化センター司書2名	46人																
	・団体鑑賞の受入れ	米子市立加茂中学校美術部、鳥取大学 ほか7件	参加者：361人(※3)															
エ	特別企画展「國頭繁次郎生誕100年記念 -シベリアの記憶- 國頭繁次郎と宮崎進」関連事業																	
	・オープニングギャラリートーク(作品解説)	解説者：松本 久美子(周南市美術博物館学芸課長)、國頭 徹夫(國頭繁次郎次男)																
		7/17(日)午前10時10分～午前11時20分	参加者：58人(※2)															
	・担当学芸員による展示解説	7/30(土)、8/13(土)午後2時～ 8/19(金)午後2時30分～	参加者：71人(※2)															
	・団体鑑賞の受入れ	淀江作業所	参加者：14人(※3)															
オ	ミュージアムスクール																	
	・第1回 創作・交流広場活用ワークショップ	会場：創作・交流広場及び第3展示室																
		「みんなでおっきなウニョウニョ彫刻を作ろう！」																
		講師：島根大学教育学部教授 藤田英樹氏 助手：島根大学学生(基礎体験学修)6人																
		9/25(日)午後1時30分～午後4時	参加者：11人(※3)															
	・第2回 米子彫刻ロード探検ツアー	会場：米子市文化ホール～新加茂川沿い																
		11/6(日)午後2時～午後3時30分	参加者：15人(※1)															
	・(実施予定)第3回 美術上映会	「クリムト -愛と幻想のウィーン-」・「ムンク -叫びに込めたメッセージ-」																
		2/12(日)午後2時～午後3時30分	会場：第3展示室															
	・(実施予定)第4回 坂本和也レクチャー「自作を語る」																	
		3/5(日)午後2時～午後3時30分	会場：第2展示室															
カ	米子市文化財団・米子高専連携事業																	
	・夏休みこども体験教室	会場：米子市淀江文化センター																
		「リサイクル工作でインテリア雑貨を作ろう！」																
		8/5(金)午後2時～午後4時	参加者：50人(※1)															
キ	米子市文化財団連携事業																	
	・「こども夏休み体験ツアー」施設見学、体験事業ほか	会場：米子市文化ホールほか																
		7/25(月)、8/5(金)、8/8(月)	参加者：44人(※3)															
	・「米子市文化財団フェスティバル」	会場：米子市立図書館及び米子市美術館横創作・交流広場																
		11/5(土)午後1時～午後3時	参加者：805人(※1)															
ク	開館記念日イベント																	
	・市展開会式にて合唱団コロネット・コール(米子市音楽祭出演団体)による「米子市の歌」披露																	
		6/17(水)午前10時5分～																

ケ	ミュージアムスタンプラリー								
	・主催事業(常設展、企画展、ミュージアムスクール)を観覧・参加の方を対象に専用台紙に スタンプ押印5個もしくは10個集めた方に、当館ミュージアムグッズを進呈(※3/31まで)								
									達成者：1人(※2)
									教育普及事業参加者合計：974人
④	資料収集事業								
ア	収蔵品の基本台帳整理								
	・収蔵作品のデータ整理								
イ	郷土関係作家資料収集								
	・郷土関係作家の調査、資料収集・整理								
ウ	次年度事業資料収集								
	・次年度事業に向けての資料収集、調査、研究								
エ	「米子市美術館収蔵品管理システム」活用(パソコン)								
	・収蔵品管理(収蔵作家リスト、データ入力、作品データ入力等)								
	・収蔵図書管理(データ入力等)								
	・次年度事業に向けての資料収集、調査、研究								
	・施設管理、入館者管理、展示室使用管理(関係機関住所録入力)								
オ	収蔵品修理・修復								
	・田賀久治写真作品マット装(1点)								
カ	作品貸出								
	・「トレドの秋」伊谷賢蔵作	4月15日～24日							
	貸出先:行動美術協会(展示は米子市美術館第2展示室) (「第70回記念 行動展」における展示のため)								
	・「少年」植田正治作 外3点	(2月12日)～9月8日							
	貸出先:島根県立石見美術館・東京都庭園美術館 (「こどもとファッション 小さな人たちへのまなざしの歴史」における展示のため)								
	・「泥風火雨」河井寛次郎作 外2点	10月21日～12月9日							
	貸出先:安来市加納美術館(主催/安来市教育委員会) (河井寛次郎没後50年記念事業「今こそ永遠 河井寛次郎 ～ふるさと安来への言伝～」における展示のため)								
	・(貸出予定)「海女舟」濱田台兒作 外1点								

⑤ 貸会場事業(1月末まで)					
会 期	展 覧 会 名	展示室	入 場 者 数	備 考	
4/1～4/11	第58回 新協展 (※)	1～5	2,306	-	
4/16～4/24	第70回記念 行動展	1・2	822	-	
6/4～6/7	第11回 フォトサークル銀河よなご展	1	1,038	(540)	
	藤山雅鳳書作展	2		(705)	
	第11回 風水書院展	3		(570)	
7/1～7/5	第18回 透明水彩で描く水彩画作品展	1	2,781	(1,457)	
	コミュニティプラザ米子百花堂25周年記念 百花繚乱展	2		(1,641)	
	米子美術家協会小品展	3		(1,109)	
	伯耆書院展	4		(1,235)	
7/8～7/12	二科会写真部 鳥取支部展	3	287	-	
7/15～7/19	第8回 たまいつかさとアトリエKuの子どもたち ソウゾウのちから展	4	1,335	-	
7/29～8/2	第37回 山陰二紀展	3	482	-	
8/5～8/9	日本風景写真協会 鳥取支部写真展	3	604	(339)	
	ガッツガイナーレ応援書道展	4		(502)	
8/19～8/21	米子書芸学院展	4	424	-	
8/20	第40回 こども絵画コンクール	3	150	-	
8/26～8/29	第44回 日本の書展 米子展	1～4	548	-	
9/2～9/6	第47回 美術集団ゼム作品展	1	1,364	(740)	
	第31回 米子写真倶楽部作品展	3		(691)	
	第57回 チャーチル会米子作品展	4		(935)	
9/9～9/13	第20回記念 ビスターレ絵画展	1	1,275	(911)	
	第9回 米子陶友会展	3		(552)	
	'16 山陰新協米子展	4		(661)	
9/16～9/20	米子市写真家協会 20周年記念展	1	552	(401)	
	児童生徒条幅展	4		(432)	
9/23～9/27	第36回 フォトクラブピノキオ写真展	1	367	-	
9/30～10/4	第15回 鳥取県西部地区アンデパンダン絵画作品展	1	711	(572)	
	第37回 龍心会書道展	3		(464)	
10/21～10/25	第24回 水曜会絵画作品展	1	2,308	(982)	
	第28回 「彩りの時間に」	2		(1,445)	
	米子ちぎり絵水星会 45周年のあゆみ展	3		(673)	
	写真集団ゼロ50周年記念特別企画展	4		(746)	
	第6回 米子版画同好会展	5		(475)	
10/28～11/1	木目込人形展	1	1,297	(766)	
	第44回 米子墨彩会水墨画展	3		(625)	
	第76回 米子美術家協会展	4		(757)	
	第39回 フォト・きゃらぼく写真展	5		(369)	
11/4～11/8	第35回 麗山書院展	1	1,819	(630)	
	第33回 米子地区書道連盟展	3・4		(1,496)	
11/11～11/15	アトリエYuriの仲間たち	5	692	(446)	
	第7回 実紀の会展	1		(460)	
	サークル”U”展	3		(268)	
	第42回 皓墨会水墨画作品展	4		(313)	
11/27～12/1	第52回 米子かこう会作品展	5	1,235	(192)	
	第16回 創元会鳥取支部洋画展	1		(579)	
	第12回 日本版画院山陰支部展	3		(506)	
11/27～12/1	米子工芸会 第30回記念展	4・5	1,874	(909)	
	第49回 麓人展	1		(774)	
	第56回 中美展	3・4		(1,533)	
12/4～12/15	ニードルポイントの世界	5	1,256	(363)	
	平成28年度 鳥取県障がい者芸術・文化作品展 あいサポート・アートとっとり展(本展)	1～4		-	
1/7～1/8	第31回 日本習字鳥取県西部地区書道展	4	743	-	
1/13～1/17	第31回 鳥取県高等学校総合文化祭 美術・工芸展	3・4	330	-	
1/20～1/24	第1回 鳥取県高等学校 まんが部門	1	1,085	(368)	
	米子市美術館後援会創設30周年記念 大山をテーマにした合同作品展	4		(975)	
1/28～(～2/5)	第14回 鳥取県ジュニア美術展覧会(ジュニア県展)	3・4	913	-	
			合計	28,598	-
*…第72回米子市秋の文化祭					
平成28年度(1月末まで)……利用料収入		2,645,999円	利用件数	56件	
平成27年度(1月末まで)……利用料収入		2,385,646円	利用件数	47件	
(※新協展使用料は前年度末に計上しているため上記利用料収入には含まず)					

平成29年度 米子市美術館事業計画書(案)

1 基本方針

- (1) 市民に親しまれる美術館を目指し、地域文化の創造に寄与する。
- (2) 市民の文化に対する知識及び教養の向上に資する。
- (3) 広く市民に美術作品等の発表の場を提供し、文化の交流発展に努める。
- (4) 様々な事業を展開し、地域社会の文化の核としての機能を充実させることにより、市民と共存する美術館を目指す。
- (5) 美術館の利用促進を図るため、様々な誘致活動を積極的に展開する。
- (6) 市民ニーズに対応するための多様な情報を提供・発信する。
- (7) 長年の管理運営実績で培った適切な方法により、美術館を維持管理する。
- (8) 公金意識の徹底に基づいた美術館の管理業務を遂行する。

2 重点施策

- (1) 芸術文化の鑑賞機会の提供
特別企画展（2本）、特別共催展（1本）、共催展（2本）、常設展（2本）を企画・開催し、芸術性の高い多彩な美術作品を紹介し、美術愛好者の拡大に努める。
- (2) 美術資料の収集・保管・調査研究
米子市美術館条例に則り、美術資料の収集・保管を行い、良好な状態で次世代に継承する。郷土作家の掘り起こしを中心に調査研究を継続し、米子を中心とした美術の発信地の役割を果たす。
- (3) 収蔵作品・資料データベース化
収蔵作品をはじめ、未整理の作家関連資料やスケッチ等をデジタルコンテンツ化し、収蔵品管理システムによるデータベース化をより一層図る。
- (4) 収蔵図書資料のデータベース化
図書管理システムにより、当館で収蔵している画集や美術展カタログ等新規追加分を含め図書資料のデータベース化を継続して行う。
- (5) 生涯学習活動とコミュニティ活動の支援
美術講演会やワークショップ等の教育普及活動を行い、幅広い市民を対象に積極的な参加型の生涯学習の場を提供する。
- (6) 市民の発表の場の提供
市展・県展・米子市秋の文化祭の運営に参画・協力し、作品の発表と鑑賞の機会を設け市民の美術振興に寄与し、また利用しやすいサービスを提供する。

3 主要事業

事業名	目的・内容・ 入場料・入場者数(見込)	実施期間	備考
鑑賞事業			
特別企画展Ⅱ 「米子美術家協会-70 年のあゆみ-」 (仮称)	美術団体等の枠を超え、鳥取県西部の画家たちが切磋琢磨し活動し続けている米子美術家協会は2017年、発足70年を迎える。 これを機に金畑実、八橋誠滋ら旧会員を含む洋画、日本画、版画作品約130点を展覧する。 入場有料、 入場者見込数 3,000人	1月21日(日) ～2月18日(日) [25日間]	第1～4展示室 ※山陰歴史館との相互割引の連携

管理運営等事業			
① 展覧会事業			
特別共催展 「放浪の天才画家 山下清展」(仮称)	1922年、東京の浅草で生まれた山下清は、緻密で色鮮やかな貼絵による独特の世界を確立し、「日本のゴッホ」とも称された。本展では代表的な貼絵を中心に、油彩画や水彩画、ペン画、陶磁器や資料で紹介する。 入場有料、会期中無休 入場者見込数 15,000人	4月29日(土・祝) ～6月4日(日) 会期中無休 [37日間]	※新日本海新聞社との共催事業
特別企画展Ⅰ 「井上コレクション 展」(仮称)	米子市が「ガレ」「ドーム」を中心としたアール・ヌーボ期のガラス工芸品79点(井上コレクション)を受贈することを記念したお披露目展。 入場無料、 入場者見込数 5,000人	8月5日(日)～ 8月27日(日) [20日間]	第1～4展示室 主催：米子市
共催展Ⅰ 「米子市障がい者 アート展」(仮称)	米子市内の障がい者施設に入通所されている障がいのある方の作品を展示する。 入場無料 入場者見込数 500人	9月23日(土・祝) ～10月1日(日) [8日間]	第4展示室 ※米子市主催事業 米子市文化財団共催 (美術館は展示等担当)
共催展Ⅱ 「シンディ望月展 Rock, Paper, Scissor/ 石 紙 鋏」(仮称)	日系カナダ人アーティストのシンディ望月が、戦前に弓浜半島からカナダに渡った日系移民をテーマとし制作したマルチメディア・インスタレーションの3部作「Rock, Paper, Scissor/石 紙 鋏」を公開するカナダ日系博物館との国際巡回展。 入場無料： 入場者見込数 1,000人	2月25日(日)～ 3月11日(日) 休館日：2月28日、3月7日(水) [13日間]	主催：AIR475 共催：日系ナショナル博物館(カナダ、バンクーバー)、NPO法人中海再生プロジェクト、米子建築塾、中海カナダ協会(予定)
第57回 米子市美術展覧会 (市展)	広く市民から美術作品を募り、発表と鑑賞の機会を設けることにより美術の振興に寄与する。 入場無料、会期中無休 入場者見込数 2,000人	6月23日(金) ～7月1日(土) [9日間]	
第61回 鳥取県美術展覧会 (県展)	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することによって、創作活動の振興を図るとともに、鑑賞の機会を提供し、美術、文化の振興に寄与する。 入場無料、会期中無休 入場者見込数 2,000人	10月7日(土) ～16日(月) [10日間]	鳥取県との共催事業

常設 (コレクション) 展	常設展示は美術館活動の基本であり、広く市民に当館の活動及び収集方針に沿った展示を行い、市民の美術文化の向上に資する。 各常設展入場有料 入場者見込数 常設展Ⅰ：1,000人 常設展Ⅱ：1,000人	Ⅰ：9月3日(日) ～9月24日 (日)[19日間] Ⅱ：10月29日 (日)～11月 19日(日)[19 日間]	第2展示室
② 教育普及事業			
ミュージアム スクール	ワークショップ、野外彫刻探検、 上映会などを年間全4回程度実施 予定	調整中	
美術講演会	美術界の第一線で活躍されている 方を招き、広く美術の知識を深め る機会を提供する。	特別共催展 会期中	特別共催展を含む
土曜講座	展示作品の理解を深める機会を提 供するため、展示解説を行う。	特別企画展、特別 共催展、常設展開 催中の土曜日	特別企画展、特別共 催展、常設展を含む
連携事業 米子高専連携事業	米子高専・米子市淀江文化センタ ーと連携し、夏休みの工作に役立 つワークショップを行う。	夏休み中で調整	
当財団連携事業	文化活動に対する関心を高めても らうため、小学生を対象に米子市 文化財団が管理している施設と連 携してバックヤードツアーや創作 体験、展示解説などを行う。	夏休み期間中等 で調整	
博物館実習・ 職場体験学習	大学・大学院生の学芸員資格取得 のための実習の受入、市内中学 校・高等学校の職場体験の受入を 行う。	随時	
美術館サポーター (ボランティア)	ボランティア組織作り及び研修等 の指導を通し活動基盤を作ること により、市民が主体的に美術館活 動に関わる様々な機会を設ける。	通年	本年度は第6期 1年目
出前講座	市内小・中・高等学校、公民館及 び市内団体に向け、学芸員レク チャーや美術上映会、野外彫刻探 検等を行う。	通年	
ジュニア キュレーター制度	市内中学・高等学校の協力を受け 連携を図り、生徒の目線で収蔵作 品を用いての展覧会や作品調査等 を計画実施する。	随時	

モニター制度	自主事業に観覧、参加し意見や感想をレポートとしてまとめ、ディスカッションも行いながら事業展開に活かす。	通 年	本年度は第 6 期 1 年目
アンケート	自主事業に対し随時実施	通 年	
③ 資料収集事業			
情報資料収集・調査	郷土関係作家の調査及び次年度以降の展覧会の調査・研究を行う。	通 年	
収蔵品の収集・保管	基本的な収集方針に基づき、作品・資料等の収集を行い収蔵品の充実を図り、保管にあたる。	通 年	
収蔵作品・資料のデータベース化	収蔵作品をはじめ、未整理の作家関連資料やスケッチ等をデジタルコンテンツ化し、収蔵品管理システムによりデータベース化する。	通 年	
収蔵図書のデータベース化	収蔵画集や美術展図録等新規追加分を含めデータベース化する。	通 年	
④ 貸館事業			
貸 館 事 業	個人・団体への展示室貸出を行い、芸術文化活動の場を提供。	通 年	
⑤ その他事業			
地元若手作家展の支援	郷土ゆかりの若手作家の活動に関する情報収集を行う。	調査年	
図録等売捌	既刊展覧会図録や収蔵品目録、収蔵作品等の絵はがきを販売する。	通 年	
ミュージアムスタンプラリー	主催事業に参加、観覧された方には専用台紙にスタンプを押印、5 個もしくは 10 個集めた方に記念品をプレゼントする。	通 年	
開館記念日イベント	開館記念日に実施する。	6 月 17 日 (土) ※市展搬入日前日	※第 57 回市展開会式に開催予定

戸田海笛作『喜怒哀楽の図』ブロンズレリーフ寄贈に係る経緯（概要）

レリーフ

素 材：ブロンズ

大きさ：レリーフ本体 (W7,195mm×H1,825mm) 全体 (W8,065 mm×H3,200 mm)

施工方法：ガス型 (CO2 型) 鋳造法

水ガラスを三成分とした粘結剤を加えた鋳物砂で造形した砂型に CO2 ガスを通すと、化学反応により硬化し強い鋳型が得られる。寸法精度が高く鋳肌表面も美しく仕上がります。型取りの自由度が高く、複雑な造形の鋳造に向いている。

平成24年頃

戸田海笛『喜怒哀楽の図』帰郷準備委員会発足

- 過去の新聞記事や書籍などの資料を通して戸田海笛の人物及び作品の紹介、『喜怒哀楽の図』についての調査報告（平成24年10月12日：東京造形大学教授 井田勝己氏による）などを記載したA4版14ページのPR用リーフレットを作成。

平成25年11月2日

米子コンベンションセンターにおいて戸田海笛『喜怒哀楽の図』帰郷100人委員会設立会を開催

- 岡本日出夫氏を会長とする戸田海笛『喜怒哀楽の図』帰郷100人委員会が発足。
- 「世界的彫刻家戸田海笛の超大作レリーフ『喜怒哀楽の図』を米子に里帰りさせさらに作品調査研究等を含む業績顕彰を進めながら永く鳥取県民の財産としたい。(会則第3条)」
- 修復費、運搬費などに充てるための募金活動を開始。

平成26年4月30日～5月1日

100人委員会が石膏レリーフの所有者である茨城県結城市を訪問

- 4月30日、結城市公民館にて石膏レリーフの現状確認
- 5月1日、結城市と面談。レリーフの譲渡申し出を行う。結城市長は100人委員会に寄贈する方向で調整することに合意。

平成26年5月31日

第2回戸田海笛『喜怒哀楽の図』帰郷100人委員会を開催

- 結城市訪問について報告。
- 石膏レリーフの修復とブロンズ鋳造の検討。

平成27年1月23日

100人委員会から米子市へ「戸田海笛作レリーフ『喜怒哀楽の図』の米子市寄贈に係る事業計画書」を提出

- ブロンズ鑄造したレリーフを米子市へ寄贈し、美術館正面の屋外に設置したい旨

平成27年1月30日

米子市美術館協議会においてレリーフの設置について協議

- ブロンズ完成後に米子市が受贈し、美術館屋外へ設置することに同意
- レリーフの設置位置、設置方法については、安全面などに配慮し継続検討

平成27年3月16日

結城市から100人委員会に対し石膏レリーフの譲渡承諾

平成28年2月14日～3月13日

米子市美術館において特別企画展「《喜怒哀楽の図》帰郷記念 戸田海笛展」開催

- 修復後の石膏レリーフを初展示
- 石膏レリーフは展示終了後、皆生温泉「おーゆ・ランド」で常設展示

平成28年2月19日

米子市美術館協議会においてレリーフの設置について協議

- レリーフの設置位置、設置方法について最終案を説明

平成28年6月3日～8月26日

レリーフ設置工事

平成28年8月31日

戸田海笛作『喜怒哀楽の図』レリーフ寄附贈呈式及び除幕式

